

## 2025年度第1回社会・環境部会運営小委員会議事メモ（案）

2025年4月25日  
社会・環境部会 事務局長  
山本 隆一

1. 開催日時  
2025年4月25日（金）13：30～15：00
2. 開催場所  
Zoomによるリモート会議
3. 出席者  
土田部会長、佐田副部会長、諸葛委員、風間委員、布目委員、稲村委員、高木委員、竹田委員、篠田委員、龍原委員、吉永委員、山本事務局長
4. 配付資料  
25-1-0 議事次第  
25-1-1 2024年度第4回社会・環境部会運営小委員会議事メモ案  
25-1-2 部会等運営委員会の状況について  
25-1-3 2025年度運営委員一覧  
25-1-4 2025年度運営体制表  
25-1-6 2025秋の大会企画セッションについて  
25-1-7 2024年度予算執行状況と2025年度予算について  
25-1-8 ポジション・ステートメントWGについて
5. 議事概要  
冒頭、土田部会長より挨拶があり、議事に入った。
  - (1) 前回議事メモ確認  
議事メモ（資料25-1-1）については既に供覧済みではあったが、最後の議論について、記述が中途半端で、追記の必要があったことから改めて確認した。なお、コメント等ある場合は事務局長に申し出ることとした。
  - (2) 部会等運営委員会の状況について  
稲村委員より資料25-1-2及びその補足資料3点に沿って紹介があった。この中で、秋の大会の企画セッション並びに大会、年会で開催した全体会議への出席者について確認があった。また、稲村委員より運営小委員会委員は任期切れとなったが、部会等運営委員の任期が6月までであるの

で、次回(7月頃予定)の運営小委員会に出席し、5月下旬開催予定の次の部会等運営委員会について報告する旨の意思表示があり、了承された。この他、後任の木藤委員の推薦に必要な木藤さんの専門分野コードを教えて欲しいとの依頼があった。

(3) 2024年度決算状況並びに2025年度予算について

高木委員より、資料25-1-7により2024年度決算の状況並びに2025年度予算について説明があった。この中で、予算建てして有れば額の増減は了解されやすいとの話があった。

(4) 2025年度部会運営体制について

資料25-1-3と25-1-4に沿って今年度の運営体制について山本より紹介した。その中で、稲村委員と北田委員が任期満了にて退任することとなったが、稲村委員については、前項にて説明があったように7月の運営小委員会での部会等運営委員会報告まで、運営小委員会に出席すること。また、北田委員はINSSからの唯一の参加者であったこと、同研究所の活動がこの分野において貴重であることから、春の年会における全体会議においてINSSより参加された部会員より「委員の推薦について社内で検討する」旨の意思表示があった<sup>1)</sup>ことを受け、それを待つこととなった。

この他、昨年度より参加されている篠田委員について、運営小委員会内の役割分担が決まっていなかったことから、ご本人も交えて意見交換し、当面、データ管理WG(管理対象のデータベース構築に参画した経験があり、活用に尽力したいとのこと)並びにプログラム編成委員(経験ありとのこと)として活動して頂くこととなった。

(備考) 1); 2025年春の全体会議メモの第3部(意見交換)参照

(5) マスメディアとの関係構築について

風間委員より、前回以降、新たな情報は無いとのこと。

(6) 春の年会における全体会議及び秋の大会の部会企画セッションについて

佐田副部長より春の年会の全体会議については口頭で簡単に紹介があった。また、秋の大会での部会企画セッションについては、資料25-1-6に沿って幾つかのオプションの提案があり、その後種々議論になった。最終的に、部会として先の部会表彰対象者の専門性を考慮しつつ、竹田委員の経験を軸に表彰者二人の見解等を絡めて地層処分に関わる議論を展開する方向で検討することとなった。

(7) PSWG 活動状況について

山本より 25-1-8 に沿って、最近の状況について紹介したところ、ポジション・ステートメントを作る意味があるのか、プレス発表をしているのだからそれで十分ではないか、といった根本的な疑問が呈されたが、ここ数代の会長や理事会を含めた議論の結果でもあり、それ以上の議論にはならなかった。

(8) 部会 HP について

木藤委員欠席により議題とはならなかった。

以上